広報 KOUHOU MIBU

壬生 MIBU

No.546
11月号
2004

笑顔あふれる ファミリー体育祭

（関連記事2～3頁）

主な内容

- ●第4回壬生町ファミリー体育祭 2～3
- ●第18回健康ふくしまつり 4～5
- ●介護保険だより 6～7
- ●壬生町担い手農業者育成事業海外視察報告 8～9
- ●壬生町職員給与等のあらまし 10～11
- ●アンケートへの回答－その6－ 12

発行／壬生町役場 〒321-0292 栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号 編集／総務部企画財政課広報広聴係 ☎0282-81-1812 毎月23日発行
ホームページアドレス http://www.town.mibu.tochigi.jp FAX0282-82-8262

チームが連覇
ファミリー体育祭
も深まる！

「選手宣誓」
戸崎裕司さん（緑町二丁目）

10月10日、第4回壬生町ファミリー体育祭が、壬生町総合公園陸上競技場を会場に開催されました。

体育祭には58チーム（62自治会）から選手約3,400人が参加し、9種の競技で熱戦が繰りひろげられました。

競技種目は、親子で協力して行う競技、チーム全員の力を合わせて競う競技、リレーなど個人の力が重要になる競技など、さまざまな内容でしたが、どの競技も選手は持てる力を尽くして頑張っていました。

上位3チームは同点、入賞数も同数という白熱した展開となり、総合順位は抽選での決定となりました。

当日は、肌寒く小雨もちらつくあいにくの天気でしたが、会場は選手、応援の方々の熱気につつまれ、自治会内の親睦の輪も深まったようです。

壬生中陸上部員による
「炬火の点火」

壬生中・南犬飼中学生を先頭に入場行進

親子で協力

お父さんといっしょ

お母さんがんばって

抜きつ抜かれつの
好レース

紅白玉入れ

メドレーリレー

六美町南部

第4回 壬生町

地域の輪

表彰式

総合成績

順位	チーム名	得点
優勝	六美町南部チーム（抽選により順位決定）	37点
準優勝	鹿島チーム（抽選により順位決定）	37点
第3位	下馬木チーム（抽選により順位決定）	37点
第4位	上新町チーム	36点
第5位	緑町三・四丁目チーム	35点
第6位	前宿坪チーム（入賞数により順位決定）	34点
第7位	旭町チーム（入賞数により順位決定）	34点
第8位	東下台チーム（入賞数により順位決定）	32点
第9位	今井チーム（抽選により順位決定）	32点
第10位	城南チーム（抽選により順位決定）	32点

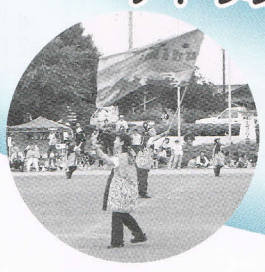
オープン競技「○×クイズみぶオネア」

バトンリレーが勝負のカギ「混合リレー」

みごと２回連続の優勝を飾った六美町南部チーム

応援にも力が入る「綱引き」

アトラクション



よさこい踊り

太極拳演武

元気が一番！

健康と福祉に関心を持とう！

第18回 健康ふくしまつり

受賞者のみなさん

10月24日、町保健福祉センターで「第18回健康ふくしまつり」が開催され、約3,200人の家族連れで賑わいました。

まつりに先立ち開催された開会式典で清水英世町長は、「高齢化社会が進む中、保健福祉対策にはより一層力を注いでいきたいと考えています。本日の健康ふくしまつりを機会に健康と福祉に関心を持っていただき、健康で生活できる期間である「健康寿命」の延伸を図っていただきたい。」とあいさつしました。

保健事業や福祉功労者を表彰

この後、町の保健や福祉のため献身的に活動を続けている保健事業・福祉功労者や3歳児のよい歯のコンクール入賞者、国保の医療を受けることなく健康に過ごされた健康優良家庭、社会福祉向上のため高額の寄付をされた方々の表彰が行われました。

高い保健と福祉への関心

会場内では、骨密度測定や体脂肪測定による健康チェック、看護師による血圧測定やホームヘルパーによる介護保険相談、転倒骨折予防の筋力測定などの介護保険コーナーの他、介護用品・福祉機器の展示、うす塩料理の試食コーナー、生きがい講座で作製した陶芸などの展示コーナー等が設けられ、多くの人が相談や見学を楽しみました。

小森さん、小倉さん、舛谷さん、日下さん、谷島さん、高山さん

◀よい歯のコンクール入賞者

盛り上がりを見せた各種催し

一方、屋外では、スリッパ飛ばしや卵つかみ、野菜・かんぴょうなどが当たるダーツゲーム、各種商品が当たるビンゴゲーム、手話サークルによる手話劇や手話コーラス、壬生寺保育園児による円仁太鼓、各種ボランティア団体による模擬店やハンディキャップ体験等が行われ、多彩な催しで大変盛りあがりを見せていました。

また、参加費ペットボトル30本のリサイクルフリーマーケットも行われ、晴天にも恵まれ大勢の人で賑わいました。

高齢者疑似体験談

「赤ちゃんをおんぶしているようで、体がすごく重たかったです。お年寄りのつらさがわかりました。日頃から運動して、健康を維持したいです。」

高齢者擬似体験

介護保険コーナー
◀筋力測定の様子

早乙女春香さん（壬生中三年）
山野井淳美さん（南犬飼中三年）
一日子ども人権擁護委員が活躍!!

早乙女さん

山野井さん

栃木人権擁護委員協議会、宇都宮地方法務局栃木支局主催の1市6町（栃木市、都賀町、西方町、大平町、岩舟町、藤岡町、壬生町）による中学生一日子ども人権擁護委員意見発表会が10月16日、栃木市文化会館を主会場に行われました。

依然として子どもを取り巻く人権環境は、親の子どもに対する虐待やいじめ問題など、厳しく深刻な事態が続いています。そこで、人権擁護委員子ども人権特別委員の活動の中核として、子どもの人権を守るため、中学生を一日子ども人権擁護委員に委嘱し、子どもの立場から人権についての意見発表会や街頭啓発活動を行い、地域住民の人権意識の高揚を図ろうと行われたものです。

本町からは、早乙女春香さん（壬生中学校三年）と山野井淳美さん（南犬飼中学校三年）が栃木人権擁護委員協議会長並びに法務局栃木支局長から一日子ども人権擁護委員としての委嘱を受け、午前中は栃木駅周辺などで道行く人に人権に関する資料を手渡すなど、人権の大切さを呼びかけました。

午後は、1市6町の中学生18名による人権に関する意見発表会が行われ、早乙女さんは「基本的人権と差別について」と題して「一人ひとりを思いやり、助け合っていく世界を目指したい。」また、山野井さんは「私たちの人権」と題して「本当に信じ合える友だちを作り、お互いを大切にする気持ちを持ちたい。」と、中学生から見た人権に対する意見を発表していました。

健康ふくしまつり受賞者（敬称略）

町長表彰

保健事業功労者表彰

●予防接種部門
長島　公之（嘱託医師）

●保健組織活動部門
豊田　省子（保健委員）

●栄養改善部門
大垣　延子（在宅栄養士）

●廃棄物部門
今井自治会

福祉功労者表彰

●施設従事者部門
栗林　安子（しもつけ荘）
菊地　貴子（しもつけ荘）

●老人クラブ育成功労者部門
髙間　信義
（老人クラブみどりの会）
中里　光藏（栄町栄寿会）
髙橋　政夫（城内老人クラブ）
大橋　なを
（稲葉下馬木老人クラブ）

●ボランティア功労者部門
樋口　洋子
（ガールスカウト日本連盟栃木県第18団）
石坂トウ子（虹の会）
阿久津紀代子
（ボランティアサークルかたつむり）
山越　克子（民舞克津代会）

●優良老人クラブ・ボランティア団体部門
石井　末代
（朗読ボランティアグループひばり）
壬生町ひまわり会
（代表　小林優子）
壬生町母親クラブ
（代表　小牧敦子）
壬生町上町松寿会
（代表　神永昭次）
国谷長寿会（代表　渡邉　剛）

福祉功労者感謝状

●社会福祉推進者部門
大島美智子（保護司）
鈴木　信（保護司）
中嶋文一郎（人権擁護委員）
大森　忠（人権擁護委員）
住川　卓三（民生委員）

3歳児よい歯のコンクール表彰

◆最優秀賞
小倉　久典（至宝町南）

◆優秀賞
舛谷　聡子（下表町）

◆優良賞
日下　綾音（助谷原）
谷島　来実（県営壬生住宅）
髙山　夏希（駅東）

親と子のよい歯のコンクール表彰

◆最優秀賞
小森美伊奈（今井）
真美子

国民健康保険健康優良家庭表彰

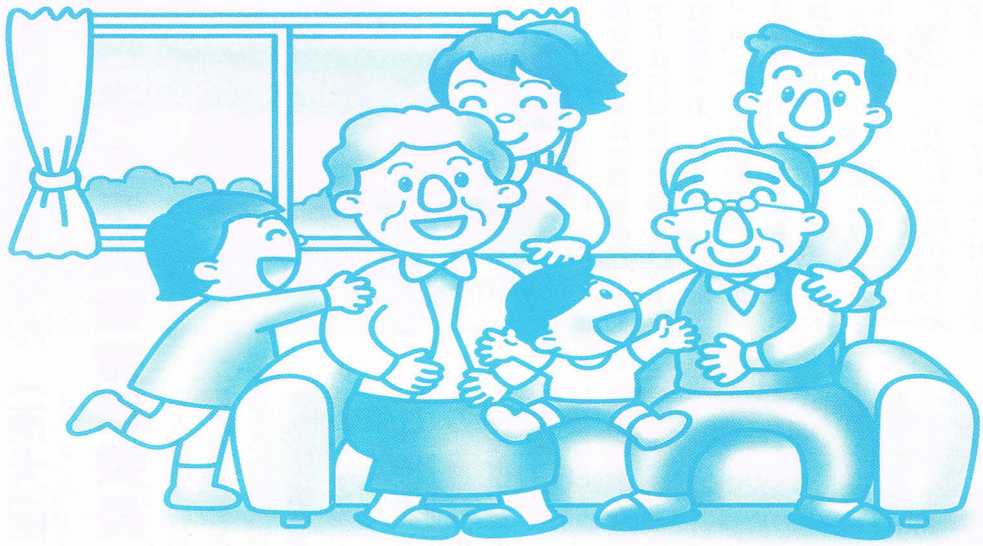
●10年表彰
布施谷　覺（六美町北部）

●5年表彰
福田　幸夫（六美町中央）
篠原　トヨ（中央）
飯塚　文吾（しもつけ荘）
葭葉　敦子（幸町四丁目）
築井　雅晴（上長田）

社会福祉協議会会長表彰

高額寄付者表彰

●15万円以上の寄付者
栃木県歌謡協会下都賀支部
（代表　堤共栄）
獨協医科大学祭実行委員会
（代表　若尾順子）
ニューライフチャーチおもちゃのまち（代表　中村千代子）
伏木美佐恵（栃木市）
壬生町公民館まつり実行委員会
（代表　川津守）
壬生町老人クラブ連合会
（代表　神永昭次）



介護保険だより

2000年４月にスタートした介護保険制度は、「高齢者介護を社会全体で支え、利用者の選択により、総合的な介護サービス提供を受けることができる」などの基本理念のもと４年を経て概ね順調に推移して来ましたが、よりよい介護を支えていくためには、将来にわたって持続可能な制度としていくことが必要です。

介護保険法では、施行から概ね５年を目途に制度全般にわたる見直しをすることととされており、2005年はこの制度改正の年に当たり、国では見直しに向けての議論をスタートさせています。

介護保険制度が施行され５年目に入りますが、今までの壬生町における介護保険の状況を紹介いたします。

１ 高齢化率、認定率、受給率状況の推移

高齢化率は、平均3.2%の伸び、認定率は平均11.2%の伸びとなり、認定率が高齢化率の伸びを大幅に上回っています。受給率は平均0.4%の伸びとなります。

（%）

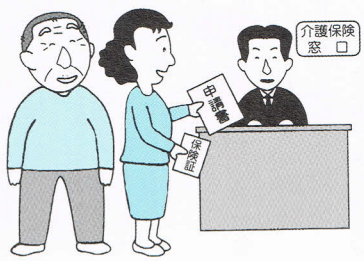
項　目	12. ４月	13. ４月	14. ４月	15. ４月	16. ４月
高齢化率	15.6	16.2	16.7	17.4	17.7
認 定 率	8.6	9.9	11.6	12.6	13.1
受 給 率	73.4	75.8	74.4	73.8	74.5

２ 介護保険給付額の推移

介護保険給付額は、平均16%の伸びとなり、認定率の伸びを上回っています。

（円）

12年度	671,925,418
13年度	909,169,695
14年度	1,046,916,459
15年度	1,085,019,014
16年度（予算額）	1,235,100,000

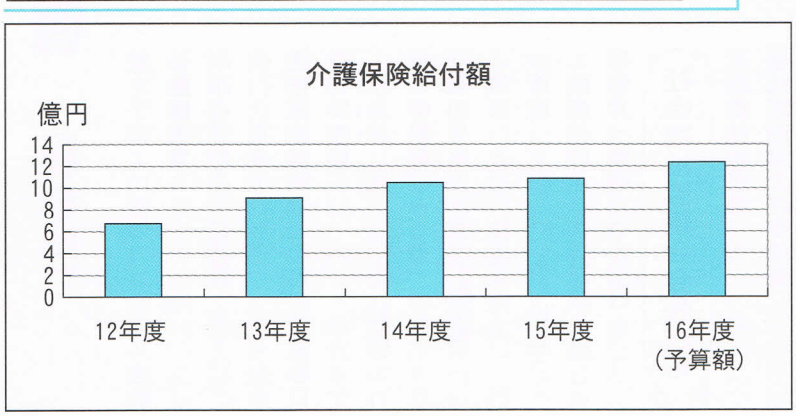


３ 介護保険受給者数の推移

介護保険制度は、在宅ケアの推進を基本理念としていますが、制度施行当初は、在宅の割合が66.8%でしたが、平成16年４月時点では76%と在宅ケアが進んできています。

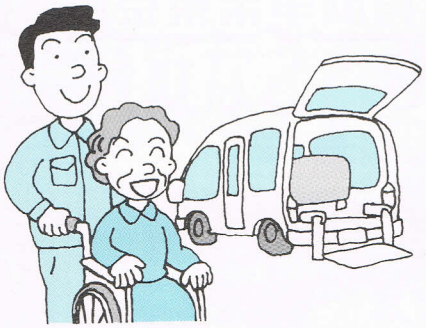
（人）

項　目	12. ４月	13. ４月	14. ４月	15. ４月	16. ４月
受給者数	392	480	574	646	680
在　宅	262	335	426	492	517
施　設	130	145	148	154	163



4 要介護認定者数推移

高齢化が進むに伴い、認定者数もふえ平成12年４月から比較しますと、約1.7倍の伸び、介護度別に見ると、要支援・要介護１が２倍の伸びとなり、また、重度の要介護４・５の認定割合が、県や国の平均より高い現状になっています。



（人．％）

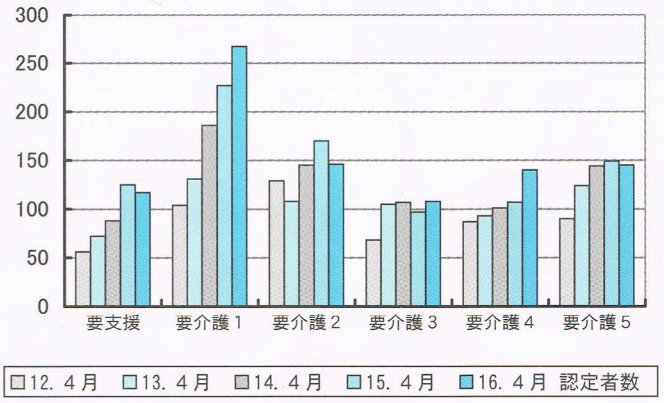
介護度	12．４月	13．４月	14．４月	15．４月	16．４月	
					認定者数	伸び率（12年度）
要支援	56	72	88	125	117	2.09
要介護１	104	131	186	227	267	2.57
要介護２	129	108	145	170	146	1.13
要介護３	68	105	107	97	108	1.59
要介護４	87	93	101	107	140	1.61
要介護５	90	124	144	149	145	1.61
合　計	534	633	771	875	923	1.73

5 在宅サービス種類別費用額

在宅サービスの費用額を伸び率で見ると、平均で2.8倍、なかでも福祉用具貸与が18倍、訪問入浴介護10倍（グループホーム：施行当初壬生町所在事業所無）と急速な伸びとなり、サービスの種類ごとに費用額で見ると、通所介護（デイサービス）が最も高く、続いて訪問介護の順位になっています。

サービスの種類	費用額（千円）	
	12．４月	16．４月
訪問介護	4,265	9,091
訪問入浴介護	88	899
訪問看護	1,764	2,639
訪問リハビリテーション	0	0
通所介護	6,190	18,714
通所リハビリテーション	1,972	2,759
福祉用具貸与	132	2,423
居宅療養管理指導	171	80
短期入所	1,401	5,785
グループホーム	0	3,710
有料老人ホーム	165	225
合　計	16,148	46,326

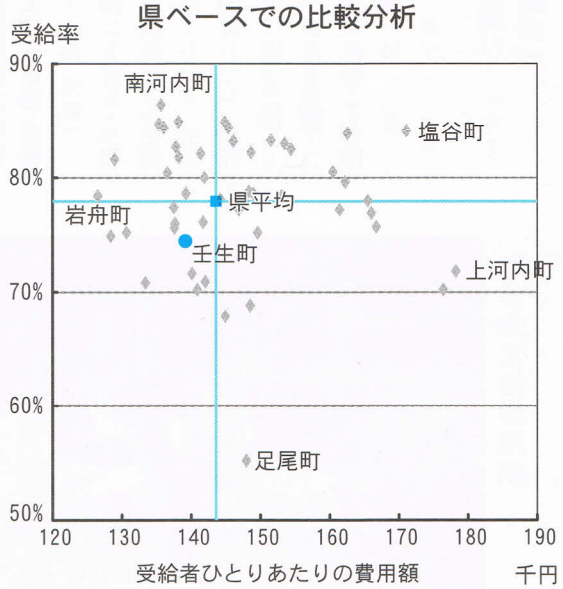
要介護認定者数推移



6 受給率と受給者一人当たりの費用額 （平成16年４月）

栃木県内における壬生町の受給率、受給者一人当たりの費用額を下の分布図で見ると、ともに低いことがわかります。その要因として、介護度の軽い要支援の人が多いこと、施設入所者が少ないことが考えられます。

県ベースでの比較分析



7 施設サービス種類別入所人数及び費用額

施設サービスの費用額の伸び率は、特別養護老人ホームが約２倍の伸びとなり、費用額では老人保健施設が最も高くなっています。入所者一人当たりの費用額では、療養型医療施設の入所者が最も高くなっています。

施設種類	入所人数（人）		費用額（千円）	
	12．４月	16．４月	12．４月	16．４月
特別養護老人ホーム	40	73	11,652	22,576
老人保健施設	83	79	25,825	25,411
療養型医療施設	10	14	4,350	5,580
合　計	133	166	41,827	53,567

海外の先進農業事情を視察

壬生町担い手農業者育成事業視察研修

地域農業の担い手を海外に派遣し、先進的な農業事情等を調査・研修することにより、農業の発展に貢献できる農業者を育成することを目的とした、「担い手農業者育成事業研修団」派遣事業が実施されました。

実施されたのは、7月12日から21日の10日間で、オランダ、スイス、フランスの3カ国に9名の団員が派遣されました。

このほど、派遣団の団長を務めました篠原富太郎氏から、視察研修報告がありましたので、ここにご紹介いたします。

派遣団員（敬称略）

団長	篠原富太郎（水稲・果樹）
副団長	中村　正（苺・水稲）
〃	落合義治（トマト・水稲）
団員	小島高雄（トマト・水稲）
	川嶋敏雄（トマト・水稲）
	篠原正明（トマト・水稲）
	粂川憲彦（苺・水稲）
	坂田壽子（苺・水稲）
	渡辺和子（水稲・牛蒡他）
事務局	小久保誠

農家民宿「ラ・ルセット農場」にて

ランジス青果卸売市場にて

壬生町担い手農業者育成事業海外視察報告

団長　篠原　富太郎

この度、担い手農業者育成事業としての海外視察研修を、去る7月12日から21日までの10日間に亘り実施してまいりました。

今日、WTO農業交渉や、米政策の抜本的改革の問題等、国内外での多様に変化する農業情勢の中、国際的な視野に立っての経営感覚を身につけた農業を行わなければなりません。

そんな折り、清水町長さんを始めとして、関係者の皆様の深いご理解とご支援のもとに、この事業を実施することができました。

今回、欧州の農業国三カ国を訪問し、苺・トマト栽培を中心に多くのことを学んできました。

最初の訪問国オランダでは、アールスメアの花市場、アムステルダム郊外のトマト栽培農家を見学しました。

花市場では、欧州各地から集められた花々が、市場でのスムーズな競りや物流により、時間をかけずに全世界に送られていく様を目の当たりにすることができました。

トマト農家では、徹底した栽培管理のもと、水耕無農薬栽培によるトマトが見事に熟れて、どの段も5個づつ実を付け、房ごと収穫し箱詰めがされます。国内はもとより、他国の消費者にまで販路を拡大しての栽培です。日本では、気候の違いで一様に真似ることは困難ではあるが、大いに参考になりました。

オランダは、チーズ等の乳製品の有名な国でもあり、あちらこちらに牛が放牧されていて、豊かな緑と相まってすばらしい景色でした。

次に訪れたスイスでは、60ヘクタールを経営している農家を見学しました。産地直売方式で、ラズベリー・ブラックベリー等の果樹、苺・トマト等の野菜、小麦などを栽培していました。消費者に足を運んでもらって、収穫してもらうそうです。農産物を通して、消費者と直接話し合うことができ、楽しいこともたくさんあるそうです。ロータリー耕もできないような荒れ地でも、作物は良く育っていました。

次の訪問国フランスでは、パリの台所ともいわれるランジスの青果卸売市場を見学しました。

広大な敷地には、野菜・肉・魚・青果等あらゆる物が集められていました。見慣れない食品もあって、改めて食文化の違いを感じたところです。ここでも交通網が整備され、物流のすごさを実感させられました。

次に、農家民宿を営んでいる農家で、昼食をご馳走になりました。当家生産物を使った料理に舌鼓を打つことができました。その郷土ならではの料理、また、都会にはない風景、雰囲気、フランスの人々には大変人気があるそうです。日本でも近年、農家レストランが増えてきましたが、収穫したばかりの食材での郷土料理を、大勢の人に提供していただきたいと思います。

農業大国フランスならではの広大な大地に、収穫間近な小麦畑が広がっていて、日本とのスケールの違いを感じさせられました。ぶどう畑も点在していましたが、古い歴史と共に高級ワインを産する地方でも、後発の安いワインの産地に脅かされ、今や廃業に追いやられる農家もあるそうです。

今回、農業関係の視察と共に、ヨーロッパの古い歴史、文化に触れることができました。フランスパンに始まる食事、街角のカフェーでの人々の語らい、自然と調和した町並み、アルプスの少女ハイジを連想させるスイスの山々、いずれもが目に焼き付いて離れません。

この研修ですばらしい成果を収めることができ、また、全員何事もなく帰ってこられましたのも、団員のみなさん、現地のガイドさん、多くのみなさんのご協力のおかげであります。心から感謝申し上げます。

多くを学んできた今回の研修を、地域の農業振興に少しでも役立つことができれば幸いと思います。

最後になりましたが、今回特段のご支援をいただきましたJAしもつけさんにも、心からお礼申し上げ、海外視察報告といたします。

アールスメア生花市場にて

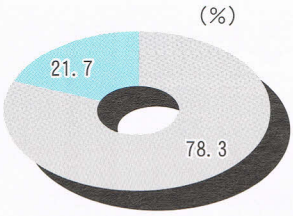
トマトの水耕栽培農家にて

町職員給与等のあらまし

壬生町職員の給与は、その職務と責任に応じて、国や他の地方公共団体や、民間企業の給与などの実情を考慮し、議会の議決を経て条例で定められていますが、そのあらましについてお知らせします。

（1）人件費の状況（平成15年度普通会計決算）

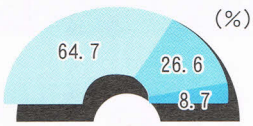
歳出額（A）　10,006,080千円
人件費（B）　2,170,053千円
人件費率（B/A）　21.7%



壬生町の人口 H16.3.31	実質収支	平成14年度 人件費率
39,811人	489,498千円	20.8%

（注）1　人件費には、特別職に支給される給料、報酬等が含まれています。
2　普通会計とは、一般会計と奨学資金特別会計を合算したものです。

（2）職員給与費の状況（平成16年度一般会計予算）



給　料　1,036,036千円
職員手当　139,186千円
期末・勤勉手当　425,047千円
給与費総額　1,600,269千円

（注）1　職員手当には退職手当を含みません。
2　給与費は、当初予算計上額です。

（3）職員の平均給料月額と平均年齢

（平成16年4月1日現在）

区　分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	347,900円	42.0 歳
技能労務職	237,500円	48.1 歳

（注）1　一般行政職とは、事務職員と技術職員等です。
2　技能労務職とは、自動車運転手、用務員及び調理員等です。

（4）職員の初任給の状況

（平成16年4月1日現在）

区　分		支　給　額
一般行政職	大学卒	170,700円
	高校卒	143,300円
技能労務職	高校卒	136,000円

（注）一般行政職には行政職給料表が、技能労務職には技能労務職給料表が適用され、異なった給与体系になっています。

（5）職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

（平成16年4月1日現在）

区　分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	277,600円	335,900円	387,800円
	高校卒	221,100円	293,600円	348,600円

（注）経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

（6）一般行政職の級別職員数の状況

（平成16年4月1日現在）

区　分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事 主事補	主事	主任	主査	係長 主席主査 主査	課長補佐 副主幹 主席主査	課長 主幹	部長 参事 課長	
職員数	1人	16人	11人	33人	23人	54人	33人	18人	189人
構成比	0.5%	8.4%	5.8%	17.5%	12.2%	28.6%	17.5%	9.5%	100%

（7）扶養・住居・通勤手当の状況

（平成16年４月１日）

区分		支給額
扶養手当（月額）	配偶者	13,500円
	第２子まで	6,000円
	その他	5,000円
	16歳から22歳の子１人につき5,000円加算	
住居手当（月額）	借家	家賃に応じ27,000円以内
	持家	2,500円（新築又は購入の日から５年間が支給対象）
通勤手当	交通機関利用者	運賃相当額
	自家用車等利用者	月額2,000円～24,500円
	全額支給限度額	月額換算で55,000円

（8）特殊勤務・時間外勤務手当の状況

（平成15年度決算）

特殊勤務手当		時間外勤務手当	
職員全体に占める手当支給職員の割合	2.4%	支給総額	47,796千円
支給対象職員１人当たり平均支給年額	94千円		
手当ての種類（手当数）	5	職員１人当たり支給年額	189千円

（9）期末・勤勉手当の状況

（賞与）

平成15年度支給割合	期末	勤勉
６月期	1.55月分	0.7月分
12月期	1.45月分	0.7月分
計	3.00月分	1.40月分

（注）１ 職制上の段階、職務の級等による加算措置があります。
２ 支給割合は国と同じです。

（10）退職手当の状況

（平成16年４月１日現在）

区分		自己都合	勧奨・定年
支給率	勤続20年	21.0月分	28.0875月分
	勤続25年	33.75月分	43.335月分
	勤続35年	47.5月分	60.99月分
	最高限度	60.0月分	60.99月分
その他の加算措置		定年前早期退職特別措置（２％～20％加算）	

（注）１ 整理退職等の場合は加算措置があります。
２ 支給割合は国と同じです。

（11）特別職の報酬等の状況

（平成16年４月１日現在）

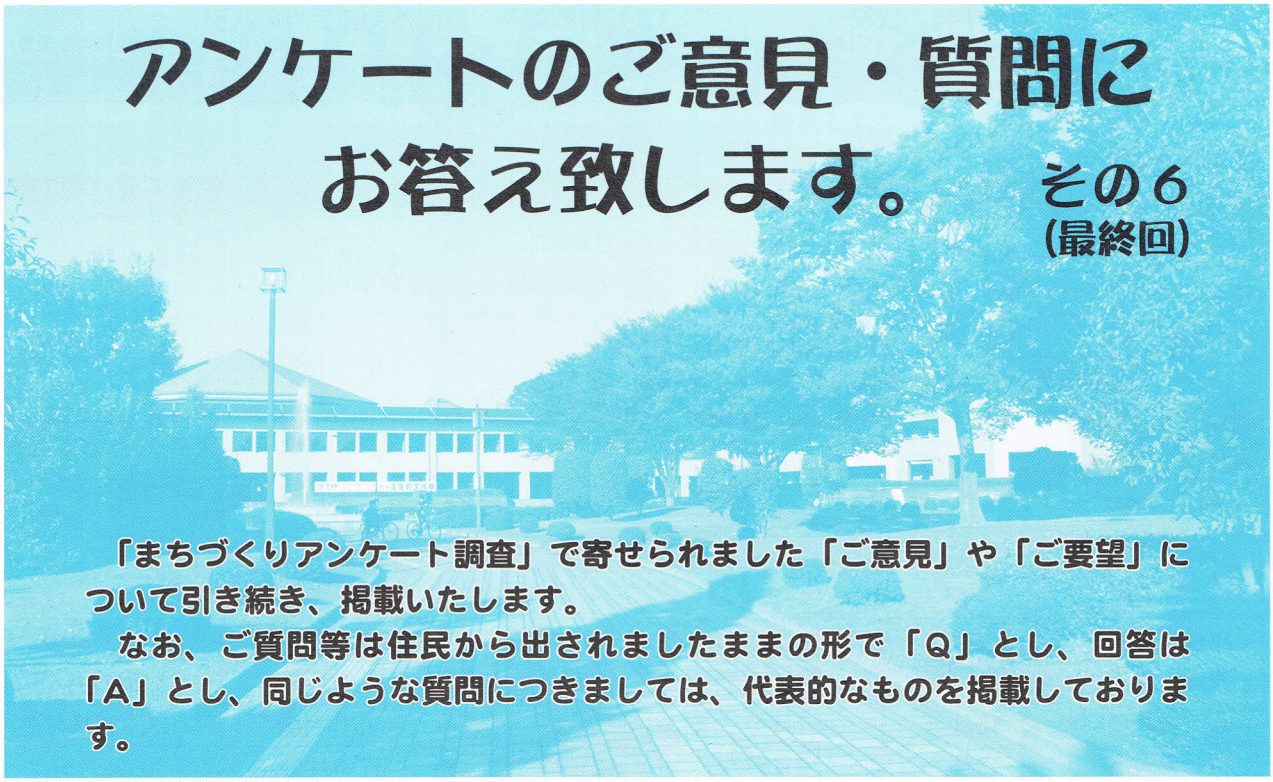
区分	町長	助役	収入役	区分	議長	副議長	議員
給料月額	816,000円	672,000円	639,000円	報酬月額	400,000円	335,000円	300,000円
期末手当	平成15年度支給割合4.4月分			期末手当	平成15年度支給割合3.3月分		

（12）部門別職員数の状況と主な増減理由（各年４月１日現在）

区分 部門		職員数（人）			対前年比増減数（人）			主な増減理由
		平成14年	平成15年	平成16年	平成14年	平成15年	平成16年	
一般行政部門	議会	3	3	3	—	—	—	
	総務企画	58	56	56	3	△2	—	
	税務	15	15	15	—	—	—	
	民生	51	54	54	△2	3	—	
	衛生	20	19	18	△2	△1	△1	退職者不補充
	労働	1	1	1	—	—	—	
	農林水産	15	15	15	2	—	—	
	商工	3	3	3	△2	—	—	
	土木	31	29	27	1	△2	△2	地域振興対策課廃止による減員
	小計	197	195	192	—	△2	△3	
特別行政部門	教育	70	68	64	△2	△2	△4	退職者不補充
	小計	70	68	64	△2	△2	△4	
普通会計計		267	263	256	△2	△4	△7	
公営企業等会計部門	水道	9	9	9	△2	—	—	
	下水道	10	10	10	—	—	—	
	その他	16	16	16	—	—	—	
	小計	35	35	35	△2	—	—	
合計		302	298	291	△4	△4	△7	

（注）職員数は一般職に属する職員数（教育長を含む）で、休職者及び派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いています。

アンケートのご意見・質問にお答え致します。 その6（最終回）



「まちづくりアンケート調査」で寄せられました「ご意見」や「ご要望」について引き続き、掲載いたします。

なお、ご質問等は住民から出されましたままの形で「Q」とし、回答は「A」とし、同じような質問につきましては、代表的なものを掲載しております。

公民館事業の活性化について

Q：各種公民館事業等において催事を見に行っていますが、依然として発展がないように見受けられます。高齢化社会になって、企画、演出をみても既存のやり方をいまだにやっている。昔の考え方やこだわりなく主義で、悪くもなく、無難に行事を終わらせようとしているように見えます。先導者は年齢を若返らせる必要があります。昔は通用したかもしれませんが、新鮮味がない企画や演出では人の心を引付けることはできません。公民館祭りをみればわかります。

A：魅力ある事業を行っていけるよう努力して参りたいと思います。公民館祭りにつきましては、「各公民館で学習している方の発表の場」として毎年行っているものでありますので、内容としては、毎年同じようなものがありますが、各自努力の作品ですので、ご鑑賞ください。

魅力ある婦人学級を！

Q：婦人勉強会を公民館で行っているが、長い間、あまり変化がなく、今の時代にあまりあっていないように思える。もう少し、婦人教養学習を考え直して魅力ある婦人学級にしてほしいと願っています。

A：努力していきたいと思います。

図書館にパソコン設備を！

Q：図書館などにパソコンを無料で自由に使える設備が出来るとよいと思う。

A：図書館としても設備の増設を考えております。ただ、現在稼働している機器構成では、できる環境にありません。

次回の機器更新の時に導入できるよう努力したいと考えております。

図書館の開館時間の延長を！

Q：他の市町村と比べて町立図書館の開館時間が短くかつ休館日が多く、意欲ある利用者は不便をきたしているので再考すべきであろう。

A：開館時間については、利用者の要望にあわせて改善を図っております。

休館日については、同じ町立図書館と比べても、特に休館が多いとはいえません。第三日曜日を休館としている図書館もまだあります。当館では開館当初より、土日は全日開館を実施しております。

施設の有効利用について

Q：社会人になってから図書館を利用する機会が減った。開館時間が5時から6時に変更なったと聞いているが、やはり平日の利用は難しい。公園の整備、施設（建物）の整備などはずいぶんと行われていると思う。整備したものをうまく活かす事を考えて欲しい。平日のガラガラにすいている図書館や総合運動公園（わんぱく広場？）の駐車場など本当にもったいない。

A：利用者からの要望にあわせ、開館時間を変更して1年半が過ぎましたが、実際の利用は、期待よりも少ない状況です。図書館は土日も開館しておりますので、土日でのご利用もお考えください。

駐車場のことですが、公民館、歴史民俗資料館3館の共同駐車場です。公民館講座や催し物によっては不足することもあります。

問合せ先
総務部企画財政課企画調整係
☎81－1813・1814

育てよう　一人ひとりの　人権意識

～身近なことから人権を考えてみませんか～

人権は、私たちが幸せに生きるための権利で、万人に共通した一人ひとりに備わった権利です。そして私たちの日常生活のいちばん基本のルールといえるでしょう。

家庭・地域や職場・学校など、普段何気なく過ごしている日常生活の中にも、人権という観点からみると、さまざまな問題があることに気がつきます。

12月4日から10日までは、第56回人権週間・12月10日は「人権デー」です。一人ひとりが身近なことから人権について考えてみませんか。

◇一人ひとりがお互いの違いを認め、お互いの人権を守ることを大切にしましょう。

法務省、全国人権擁護委員連合会では、平成16年度の強調事項を次のように定め、人権尊重の普及高揚に努めています。

- 女性の地位を高めよう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者を大切にする心を育てよう
- 障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- 部落差別をなくそう
- アイヌの人々に対する理解を深めよう
- 外国人の人権を尊重しよう
- ＨＩＶ感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
- 刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- インターネットを悪用した人権侵害は止めよう
- 性的指向を理由とする差別をなくそう
- ホームレスに対する偏見をなくそう
- 性同一性障害を理由とする差別をなくそう

◀イベント会場でＰＲ活動

◇人権擁護委員は、あなたの相談パートナー

いじめや体罰、家庭内の人権に関する悩み事など、毎日の暮らしの中で起こる様々な問題に法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員が相談に応じます。本町でも６名の方が人権擁護委員として活動しています。

月２回定期的に相談所を開設しています。お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は堅く守られます。

◇特設人権相談所

あなたの「人権」守られていますか。

人権週間に合わせ、次のように特設人権相談所を開設します。

- **日　時**　12月10日（金）
  午後1時30分～午後4時
- **会　場**　町保健福祉センター
- **相談担当者**　人権擁護委員

◎問合せ先
町民生部住民課町民生活係
☎81－1827

人権擁護委員に渡辺光喜氏が再委嘱

上新町の渡辺光喜氏が、法務大臣から平成16年10月1日付で、人権擁護委員に再委嘱されました。

人権擁護委員は、地域の皆さんの人権に関する悩み事などの相談に応じているほか、中学生を対象にした人権講演会・映画会や街頭啓発活動などを通して、人権の大切さについての理解を深めてもらうための活動にも努めています。

まちのわだい

祝100歳 甫坂サイさんに 特別敬老金を贈呈

10月24日に100歳の誕生日を迎えた甫坂サイさんに、特別敬老金を贈り、長寿を祝いました。

サイさんは、耳や目は悪くなってしまいましたが、とてもお元気で、お祝いの赤飯をとてもおいしそうに召し上がっていました。

※この制度は、平成４年４月から実施しており、10年以上本町に暮らし、100歳を迎えた方に長寿を祝い特別敬老金を贈っているものです。

壬生中野球部 県新人大会で13年ぶりに優勝を飾る

第39回栃木県新人野球大会兼第７回関東少年新人野球大会栃木県予選会が、10月23・24の２日間に亘り、県営本球場ほかで行われ、壬生中野球部が13年ぶりに見事優勝を果たし、11月13・14日に宇都宮市の清原球場で開催される、関東大会への出場権を獲得しました。

１回戦	１－０	対大沢中
２回戦	３－２	対小川中
準決勝	１－０	対小山三中
決　勝	１－０	対芳賀中

壬生中男子剣道部 県新人大会で見事優勝！

平成16年度栃木県新人中学校剣道大会が、10月22日、大田原市の県北体育館で行われ、壬生中剣道男子が決勝で大田原を２－１で下し、見事優勝を果たしました。

２回戦	４－１	対鹿沼北中
３回戦	４－０	対佐野日大中
４回戦	３－０	対大平南中
準決勝	３－２	対陽北中
決　勝	２－１	対大田原中

スポーツを通して防犯意識の高揚を図る
壬生町防犯組合連絡協議会

グラウンドゴルフを楽しむ参加者のみなさん

10月15日、第11回地域安全グラウンドゴルフ大会が、町総合運動場で開催されました。

大会は、スポーツを楽しみながら、地域の防犯意識を高めてもらおうと、壬生町防犯組合連絡協議会（荒川誠一会長）が主催し、100名が参加して実施されました。

大会終了後、福田壬生交番所長が地域安全講話をし、壬生町内で「車上荒らし」が83件発生していることや、全国で被害額100億円を超えるという「オレオレ詐欺」など犯罪の実態説明があり、「車内には物を置かない」、「一呼吸入れて冷静な対応を」などの被害防止のアドバイスを、参加したみなさんは熱心に聴きいっていました。

福田壬生交番所長の講話を熱心に耳を傾けるみなさん

グラウンドゴルフ大会成績

1位	大栗栄子	6位	小平テル
2位	梁島英子	7位	金田トク
3位	小見俊夫	8位	横山　益
4位	北出義郎	9位	大島俊夫
5位	青木ミツ	10位	田中ヨシ

シルバー人材センター会員が奉仕活動

町シルバー人材センターの会員たちが、全国展開されているシルバー人材センター事業普及啓発促進事業の一環として、シルバーの日である10月16日、町内道路のゴミ拾いの奉仕活動を行いました。

この日は、同センターの会員約230名のうち約100名が参加し、５班に分かれて町内の主な道路で、約２時間に亘りゴミや空き缶拾いを実施しました。

また、午後には同センターで囲碁や将棋、カラオケ、ダンスなど愛好会活動が行われ、会員相互の親睦を図りました。

道路のゴミ拾いをする会員のみなさん

町施設めぐり
生活に密着した施設等を見学

北部下水処理場で職員から説明を受ける

10月15日、広聴事業の一環として、町の施設めぐりが実施され、石橋地区消防組合消防本部、むつみの森、ドリームキッズ、北部処理場、清掃センターを見学いたしました。

普段行くことのない施設や、生活に役立っている施設を見学し、参加者の方大変興味を持たれたようでした。

また、参加者のみなさまからは、町政へのご意見をいただきました。今後の町政運営の参考にさせていただきます。

スポーツ

20th MIBUナイターサッカー大会

9月30日、10月1・5・6・8日
町総合運動場、14チーム参加

◆成績
優勝　壬生FC（代表中島義家）
準優勝　THREE K. FC（代表飯田政宏）
第3位　10TOP（代表河村洋佑）

◆MVP
高木利洋（壬生FC）
中川三男（THREE K. FC）

壬生FCのみなさん

スポーツで健康維持

第27回壬生町老人クラブ連合会スポーツ大会

10月13日、壬生町総合運動場を会場に、壬生町老人クラブ連合会（神永昭次会長）主催による、第27回壬生町老人クラブ連合会スポーツ大会が開催されました。

輪投げ競争やスプーンリレー、ゲートボール競争、玉入れなどさまざまな競技を行いました。

選手のみなさんは、楽しみながら競技に挑戦し、大会は大いに盛り上がりました。

笑いが絶えなかったスポーツ大会

町政懇談会

資源ゴミ回収問題など さまざまな意見・要望が

町政について、町長や町執行部と自治会長さんが意見を交える町自治会連合会（石川昭三会長）主催の「平成16年度町政懇談会」が、10月20日壬生中央公民館で行われました。

懇談会には、45名の自治会長さん、町からは、町長を始め助役、収入役、教育長、総務、民生、経済、建設、水道の各部長、教育次長が出席しました。

初めに、清水町長からまちづくりの現況についての説明の後、自治会長さんから、資源ゴミの回収問題や地域内道路の整備など、身近なさまざまな意見・要望が出され、活発な意見交換が行われました。

懇談会に出席された自治会長のみなさん

当日出された意見・要望の一部を紹介

Q：ゴミステーションに出された資源ゴミを勝手に回収していく業者があるが、対策はどのようになっているか。

A：昨年度あたりから、ゴミステーションに出された新聞紙などの資源ゴミを個人業者が持ち去る状況が見受けられるため、職員によるパトロール等を実施し、指導改善に取り組んでいます。しかしながら、全町的にゴミステーションを監視することは容易な状況ではありません。このような状況から更なる指導の強化（持ち去り者の氏名等を公表できるなどを規定した）の実施に向けた「資源物持ち去り防止要綱」の制定作業を進めています。

Q：町の年間カレンダー（ふれあいカレンダー）が廃止になり、「お知らせ版」に行事が掲載されるようになったが、カレンダーの復活はできないか。

A：従前のカレンダーの発行については、原稿のとりまとめが前年になるため、掲載できる行事等も限られたものになっていました。より最新の多くの行事等を適宜お知らせしていきたいということで、ふれあいカレンダーを廃止し、行財政の見直しも含め、毎月発行している「お知らせ版」を活用することになりました。これからの行事等については、約2ヶ月先までの予定がわかるように、毎月8日発行の「お知らせ版」に引き続き掲載して行きたいと思いますので、ご理解くださるようお願いいたします。

第8回　蘭学通りまつり

10月17日、蘭学通りにおいて、第3回蘭学通りまつりが開催されました。

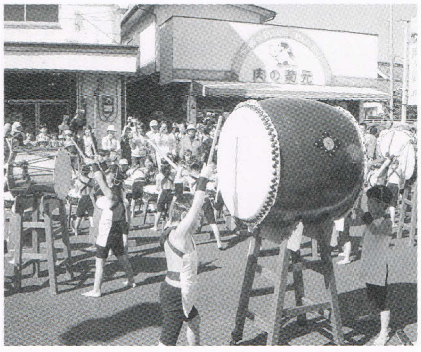
この日は、蘭学通りに江戸時代の街並みが再現されました。また、仮装武者行列、出店者が昔の服装をしての骨董市などの歴史を感じさせる催しが数多く行われました。

そのほかにも、よさこい踊り、壬生高生による吹奏楽やバンド演奏、アマチュアそば打ちフェスティバルなどが行われ、盛りだくさんの内容に、訪れた方々はまつりを楽しんでいました。

仮装武者行列

アマチュアそば打ちフェスティバル

野点・お琴演奏


壬生寺円仁太鼓

第22回　壬生町総合産業まつり

10月31日、第22回壬生町総合産業まつりが壬生町総合公園陸上競技場を会場に行われました。

当日は、壬生町共通商品券の販売が行われ、長蛇の列ができました。また、町内企業・商店等による展示・販売や、バンド演奏、犬のショー、猿の大道芸など、多くの催しが行われ、会場は多くの人で賑わいました。

バンド演奏

犬のショー
猿の大道芸

子どもたちに
大人気

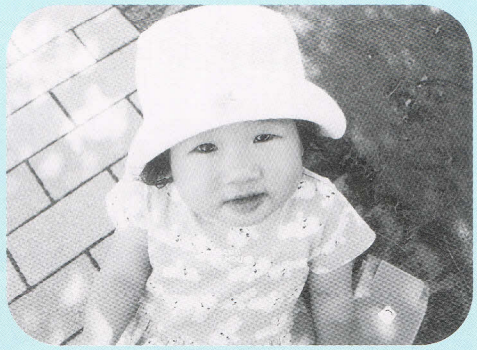
商品券販売コーナーは大行列

ちびっこジャンケン大会

ミニＳＬ

の広場

須藤友暉（すとうゆうき）ちゃん（上町）
（H13・11・30生）



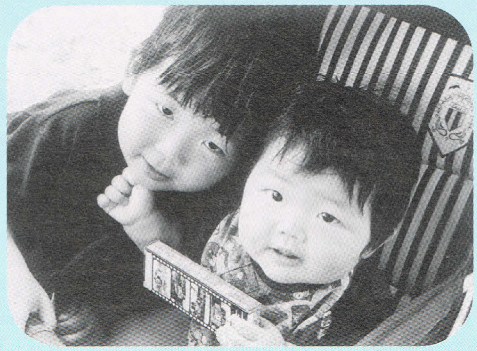
松本采千（ことせ）ちゃん（落合）
（H14. 11. 1生）

わが家のアイドル

次回は１月生まれのアイドルを募集します。（締切12月20日）。写真はお返しします。

応募者多数の場合は抽選になることもありますのでご了承ください。

写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、電話番号を書いて、役場企画財政課（直接或は郵便で〒321－0292壬生町通町12－22）または、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。



入江　甫（はじめ）ちゃん（H11. 11. 24生）（県営壬生住宅）
諒（りょう）ちゃん（H15. 11. 13生）

ご注意ください！

社会保険職員等を装った不審な訪問者、不審電話、不審な手紙

最近、社会保険事務所の職員・国民年金推進員・市区町村職員等を装って「年金手数料」と称した詐欺行為や、勤め先を聞かれる等、被保険者情報のデータ収集をされたなどの被害がでています。社会保険事務所でおこなっているご案内に似せたケースもありますので不審だな？と思われるものには慎重な対応をお願いします。

事例

①訪問編
市町村職員と偽った者が「年金の未受給分があり、受け取るためには手数料が必要」などとして数十万円を騙し取られた。

②電話編
社会保険のコンピュータのトラブルで家族の年金データが削除されたので、住所と生年月日を教えて欲しいと言われた。

③文書編
「還付金が発生しています。用紙に住所と電話番号を記入して下さい。」等のハガキが送付される事例が発生しています。

本来の還付金については社会保険事務所に直接請求していただくことになりますので、手紙の送付、返送を委託業者が扱うことはありません。

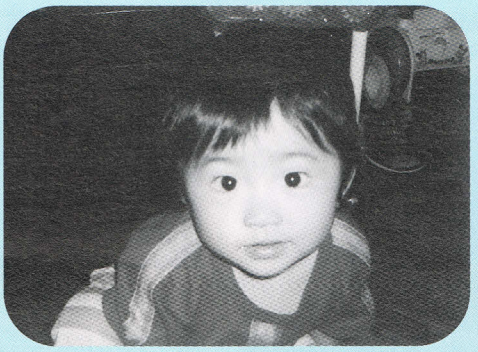
社会保険庁、地方社会保険事務局や社会保険事務所では、指定口座に現金の振込を依頼したり、社会保険の手続きのための手数料と称して現金を徴収することはありません。また、電話で個人情報を聞き出すこともありません。

不審に思われる訪問者や電話等による照会があった場合は、その場で対応せずに相手の所属と氏名、連絡先を確認いただき、お近くの社会保険事務所等にお問い合わせ下さい。

●問合せ先　栃木社会保険事務所国民年金業務課　☎22－6074・6075

みんな

林　祐輝（ゆうき）ちゃん（H12. 9. 27生）
尚輝（なおき）ちゃん（H15. 11. 22生）
（おもちゃのまち）



出井夢乃（ゆめの）ちゃん（釜ヶ渕）
（H15. 11. 13生）

中村彩未（あみ）ちゃん（万町）
（H14. 11. 3生）

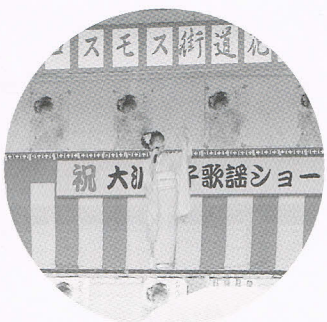
下稲葉コスモス街道花まつり

田辺実行委員会長

5回目を迎えたまつりは、10月11日、下稲葉花祭り実行委員会（田辺正会長）主催で開催されました。

会場では、お囃子や歌謡ショー、地元メリーランド保育園児によるかがやき太鼓、野点、大抽選会、苗木や地元産の苺ジュースの無料配布、手打ちそばなどの各種模擬店が出店。小雨模様にもかかわらず大勢の家族連れが来場し、多彩な催しを楽しみました。

また、雨があがった午後には熱気球も揚がり、上空からのお花見を楽しむこともできました。



大沢桃子歌謡ショー

はにしの里ふれあい花まつり

落合実行委員会長

4回目を迎えたまつりは、10月17日、はにしの里ふれあい花まつり実行委員会（落合義治会長）主催で開催されました。

会場では、地元すけがい保育園児の発表や秋輝太鼓の演奏、バンドの生演奏、苗木、干ぴょう、乳製品、ゴボウ、サンマなどの無料配布、焼きそばなどの模擬店も多数出店。隣接する畑では大根掘り体験も行われるなど、すけがい保育園保護者会、羽生田小学校PTA、羽生田老人会などの協力による手作りイベントは、大勢の家族連れで賑わいを見せていました。

力強いもちつき

フォトニュース

すけがい保育園児のみなさん

メリーランド保育園児のみなさん

稲刈りで実りの秋を体感

羽生田小学校全児童

羽生田小学校全児童（38名）が、10月1日、同校近くの田んぼ「わんぱく農園」で稲刈りを体験しました。

総合学習の一環として実施しているこの行事は、地元農業委員さんの協力で実施されました。5月に田植えをした約8aの田んぼは、黄金色に実った稲穂がたわわに垂れ、農業委員さんの手ほどきで、一株一株丁寧に刈り取り、実りの秋を体感しました。

こんなにたくさんとれました！

稲葉小児童といなば保育園児がサツマイモ掘り

10月25日、稲葉小学校3年生22名といなば保育園年長児15名が合同でさつまいも掘りを行いました。

この事業は、いなば花と緑の郷づくり協議会（伊藤充哉会長）の呼びかけで実施しているもので、5月末に同子どもたちが「なかよし農園」に苗を植えつけました。

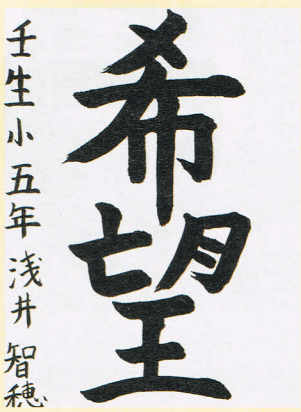
この日は、地元農業委員や農村生活研究グループのお母さん方、地元有志の方にお手伝いをいただき、二人、三人と力を合わせて、自分の顔よりも大きく育ったサツマイモの収穫を楽しみました。

寄付

◆社会福祉協議会へ　（○数字は寄付回数）

壬生町女性会様⑲	2万円
栃木トヨタ自動車㈱壬生店様①	553円
書道　弥生会支部様⑥	3千円
えのきの会様④	6千492円
壬生町青少年育成指導員会様②	6千755円
栃木法人会壬生地区会ゴルフ大会実行委員会様①	5万円
壬生少年少女合唱団様①	1万4千963円
日光彫　壬彫会様⑭	1万円
日本赤十字社壬生町分区奉仕団様⑨	2千85円
壬生町ひまわり会様⑯	5千円
壬生町母親クラブ様②	1千円
壬生町陶芸クラブ様⑯	1万円
壬生町シルバー人材センター（刃物とぎ）様⑧	1千円
㈱新優本店様⑧	1万円
壬生町シルバー人材センター盆栽部様④	3千円
第26回壬生町文化祭　歌謡部会様②	2万5千664円

私の作品



壬生小　5年
浅井 智穂

壬生小　5年
板橋 千夏

まちのうごき
11月1日現在

総人口	40,015人	（ 36）
男	19,600人	（ 23）
女	20,415人	（ 13）
世帯数	13,441世帯	（ 20）

（ ）内は前月比

12月の納税等

- 固定資産税・都市計画税（3期）
- 国民健康保険税（6期）
- 介護保険料（普通徴収・6期）

納期限　12月27日